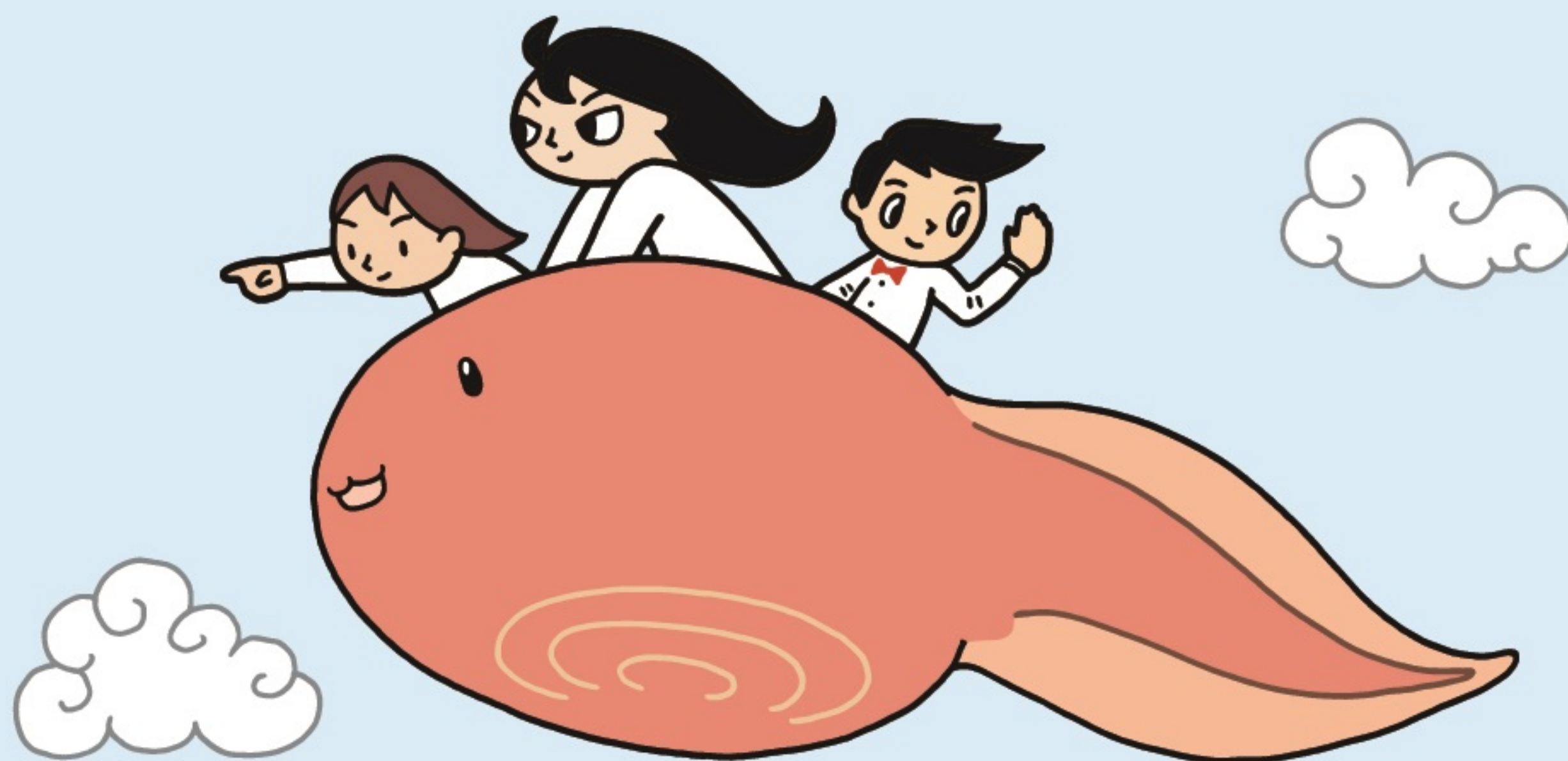


# Chorus ST 第12回演奏会

——「混声三部合唱」という可能性。——



**Greetings**(混声三部版初演)

詩:清水雅彦 作曲:千原英喜

『三声のミサ曲』より

作曲:ウィリアム・バード

無伴奏混声三部合唱のためのエスキース

『花と木のことば』(世界初演)

詩:まど・みちお 作曲:猪間道明

なつかしい混声三部合唱の世界

心の瞳

手紙～拝啓十五の君へ～

ロンドンデリーの歌 ほか

指揮:清水雅彦 ピアノ:鈴木真理子

**2018 年 9 月 7 日(金)**

19:00 開演 (18:30開場)

**台東区生涯学習センターミレニアムホール**

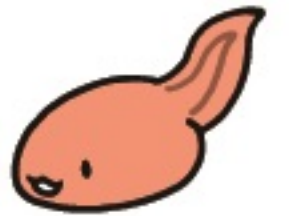
入場料前売¥1,000 当日¥1,500 (全席自由)

後援:JCDA日本合唱指揮者協会 北区合唱連盟





## 「混声三部合唱」という可能性。



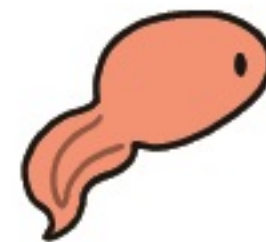
最近、少人数の合唱団が増えています。特に男声メンバーの確保には苦労しているところが多く、パートがひとりずつなどというところも珍しくありません。いっそのこと、混声三部合唱にしようかと思っても、既成の曲はそのほとんどが中学生向け。歌詞も曲も、照れくさいほどに「青春」していて、ちょっと選曲をためらってしまいます。

「大人が歌うための混声三部合唱曲」は無いのだろうか……そんな声に応え、Chorus ST が提案します。「混声合唱は四部が当然」という「常識」をくつがえす、あらたな可能性を。



### 清水雅彦 指揮

東京芸術大学声楽科卒業後、宗教曲、日仏露歌曲演奏会等に数多く出演。「歌の世界」と題するテノールリサイタルを継続開催している。一方各種コンクール、合唱祭、講習会、NHK E テレ「N コンスーパー合唱教室」等での審査・講師、「合唱エクササイズ指導編」の執筆、CD・DVD 出演、中米・メキシコにおける作品・作曲家研究と文化交流など活躍の幅を広げている。現在、都留文科大学教授。東京芸術大学非常勤講師。日本合唱指揮者協会会員。「音楽樹」会員。



### 鈴木真理子 ピアノ

東京芸術大学附属音楽高等学校を経て、同大学ピアノ科を卒業。在学中よりソロ及び伴奏法の研鑽を積む。共演ピアニストとして、特に声楽・合唱分野の初演作品を多く手がける。声楽家・福島明也氏、多田羅迪夫氏との公演がCDリリースされている。奏楽堂日本歌曲コンクール優秀共演者賞再度受賞。現在、東京芸術大学声楽科講師・コレペティトウアー、十文字学園女子大学講師。二期会バッハ・バロック研究会ピアニスト。

## アクセス

JR 山手線・京浜東北線「鶯谷駅」南口から 15 分  
東京メトロ日比谷線「入谷駅」1 番出口から 8 分  
つくばエクスプレス線「浅草駅」A2 出口から 8 分

台東区生涯学習センター  
〒111-8621 東京都台東区西浅草 3 丁目 25 番 16 号  
03-5246-5827 (午前 9 時から午後 10 時まで)

Chorus ST 公式ホームページ  
<http://www.geocities.co.jp/MusicHall/4577/>

お問い合わせ  
tagawa\_ya@yahoo.co.jp

